

原子力規制庁記者ブリーフィング

- 日時：平成30年8月31日（金）14:30～
- 場所：原子力規制委員会庁舎 記者会見室
- 対応：大熊長官官房総務課長

<本日の報告事項>

○司会 それでは、定刻になりましたので、ただいまから原子力規制庁の定例ブリーフィングを始めます。

○大熊総務課長 それでは、お手元の広報日程に基づきまして、補足説明をさせていただきます。

広報日程の2ページ目を御覧ください。上段になります。9月4日火曜日、（5）第620回の審査会合についてでございます。こちらは審査対象、内容として2件予定されてございます。

まず、1件目が、中国電力・島根原子力発電所3号機についての設置変更許可に係る審査を予定してございます。こちらは先日8月10日に設置変更許可の申請が提出されましたので、その概要について、説明をお聞きするという予定でございます。

続きまして、2件目として、関西電力・大飯原子力発電所3号機、4号機の設置変更許可の審査、こちらは緊急時対策所の新設に係る申請についての審査を予定してございます。こちら先般7月末に申請が提出をされておりますので、その概要についての説明を聴取するという予定となっております。

続きまして、同じく2ページ目の中段になります。9月5日水曜日、少し下ですが、（8）第242回の核燃料施設等に係る審査会合でございます。こちらの議題は、記載のとおり、原子力研究開発機構の試験研究用等原子炉施設（HTTR）の新規制基準適合性の審査を予定してございます。内容でございますが、前回の審査会合、7月30日の審査会合に引き続きまして、BDDB（設計基準を超える事故）についての対策についての審査が行われる予定でございます。

次に、その下、9月6日木曜日、（9）第621回の審査会合についてでございます。こちらは特定重大事故等対処施設に係る審査のため、非公開として開催をさせていただきます。審査の対象は、関西電力・美浜発電所3号炉の特重施設の審査を予定しているところでございます。

最後に、3ページ目、3.（2）、1件国際会合の予定が入ってございます。9月3日、4日の2日間にわたりまして第6回日仏規制当局間会合が開催される予定でございます。こちらは毎年開催しているものでございまして、今回はフランス原子力安全機関のシュベ委員長が来訪され、両国の規制活動についての情報交換、意見交換などが行われる予定と

なっております。

私からの御説明は以上です。

<質疑応答>

○司会 皆様からの質問をお受けします。いつものとおり、所属と名前をおっしゃってから質問の方をお願いいたします。

それでは、質問のある方は手を挙げてください。御質問ございますでしょうか。よろしいですか。

それでは、本日のブリーフィングは以上としたいと思います。お疲れさまでした。

—了—